

重点課題の進捗状況（上半期）

	達成に向けた市の施策	実施状況			備考	
		検討開始時期	着手前	検討中		実施
○体制整備	1. ごみの見える化	短期	○			宇治市が10月から完全実施。 <u>宇治市に確認したところ、効果を分析するには1年程度必要なため、状況を観察中</u>
	2. エコストア・エコオフィスの推進	短期			○	6～7月に既指定店を廻り、継続の意思確認等整理を行い、ホームページを更新。今後、環境政策監所管の「低炭素タウン」構想と連携をとっていくこととし、その中で指定店舗の拡大を図る。
	3. 福祉収集の検討	短期	○			【課題】実施する範囲の検討・人数の把握が必要 高齢介護課・障がい福祉課等との調整 先行市の事例を参考に調査・検討を行う
	4. 分別区分の検討	短期		○		乙訓環境衛生組合の処理施設の形態に合わせ、カン類の分別区分を一本化する。 【課題】エコタウン実施地区では、アルミカン売却の関係でアルミ・スチールに一本化以降も別に収集容器をセットする必要があるため、実施団体の地域との調整必要
	5. 事業系生ごみリサイクルシステム古紙回収システムの構築	短期		○		生ごみリサイクルシステムは着手前 許可業者に、古紙回収システムの提案を依頼中・提案を基に、モデル地域での実施を図る 【課題】モデル地域の抽出・許可業者の問題
○啓発、教育・指導	1. 広報ツールの検討	短期			○	25年度予算で、「ごみ減量のしおり（保存版）」と「収集カレンダー」・「事業系一般廃棄物減量のしおり」を要求する。
	2. 幼児からの環境教育の推進	短期		○		【課題】実施方法を今後検討していく（紙芝居等） 【例】うぐいす台子供会出前講座
	3. 小中学校への働きかけ	短期			○	ホームページの環境業務課のカテゴリーに「出前講座」を新設し、積極的に向向くことを広報 24年度実施小学校（第8小学校・神足小学校・第3小学校・ 長岡中学校職場体験 ）
	4. 古紙等集団回収量拡大の広報啓発	短期			○	登録団体には、「雑古紙」の回収依頼 回収業者にアンケート実施
○情報提供	1. 処理費用等の広報	短期			○	10月から廃棄物の現状についてホームページで公表 乙訓環境衛生組合の処理経費は、組合ホームページで公表

条例改正等に伴う実施項目の進捗状況（上半期）

実施項目	実施状況				備考
	検討開始時期	着手前	検討中	実施	
1. 大規模事業所からの減量計画書の提出	24年度			○	対象事業所の抽出（59件）・記入方法等マニュアル作成 12月初旬に対象所有者・事業所に通知文発送予定 25年度本格実施
2. 実績報告書の提出	24年度			○	収集運搬許可業者5社（(有)長岡美装社・(株)タカノ・青山商会・(株)グリーンテクノ・(株)ユタカ） 処分許可業者2社（(株)大剛・京都有機質資源(株)） に対し、6月実施
3. 展開検査	24年度			○	展開検査は乙訓環境衛生組合で行うが、マニュアルを作成中 11月からモデル的に実施し、作業時間等の確認を行っていく
4. 立入検査	25年度		○		実施に向け、マニュアルを2市1町・乙訓環境衛生組合で検討中 マニュアル作成後、減量計画書・展開検査の結果を受け、随時実施予定